

但馬の経済指標

令和4年7月～9月

兵庫県但馬県民局

【但馬の経済概況】

<ポイント>

①但馬信用金庫の但馬管内景気動向調査によると、業況判断DIは、前期より6.4ポイント増加し、△18.0となった。

②有効求人倍率は、9月期1.63倍。前年同月と比べて0.27ポイント増加した。

	項 目	今期(7月～9月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)
1	業況判断DI (全業種計)	但馬信用金庫 △ 18.0	+ 6.4	+ 24.3
2	雇用	9月	対前月(増減)	対前年同月(増減)
	有効求人倍率	1.63	+ 0.08	+ 0.27
		9月	前月比(%)	前年同月比(%)
	有効求人数(人)	4,713	△ 0.65	+ 17.06
	有効求職者数(人)	2,886	△ 5.72	△ 2.30
	雇用保険受給者実人員(人)	563	△ 4.74	△ 8.46
3	金融	9月	前月比(%)	前年同月比(%)
	普通貸付残高(百万円)	14,027	△ 0.20	△ 3.18
	手形交換枚数(枚)	3,883	△ 12.35	△ 12.31
	手形交換金額(百万円)	3,980	△ 16.35	+ 0.79
		今期(7月～9月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)
	不渡手形枚数(枚)	10	+ 10	+ 9
	不渡手形金額(千円)	14,858	+ 14,858	+ 14,320
		9月	前月比(%)	前年同月比(%)
	信用保証承諾額(百万円)	865	△ 6.99	+ 20.81
	信用保証債務残高(百万円)	60,810	△ 0.19	△ 4.35
4	公共工事	9月	前月比(%)	前年同月比(%)
	公共工事請負金額(百万円)	3,933	+ 80.00	△ 26.81
参考	企業倒産(全県)	今期(7～9月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)
	件数	84	+ 10	△ 14
	負債総額(百万円)	10,339	△ 11,861	△ 2,165
5	地場産業	豊岡かびん	売上高、生産量、収益ともやや多い。	売上高、生産量、収益ともやや多い。

1 業況判断

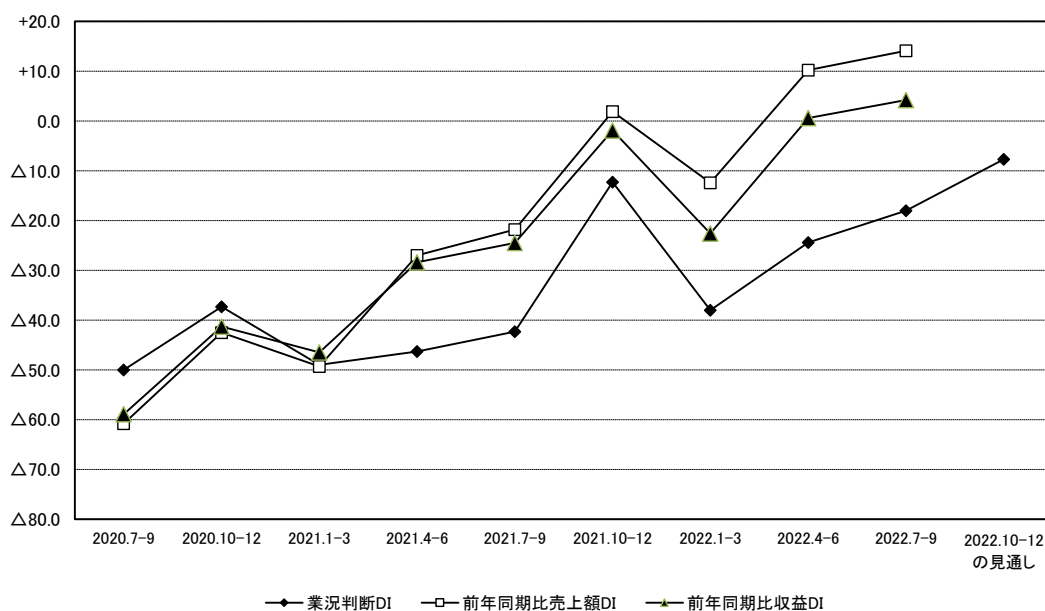
但馬信用金庫

今期の業況判断DIは、前期より6.4ポイント増加し、△18.0となった。

来期の見通しについては、業況判断DIが△7.7となる見通しである。

前年同期と比較した売上額DIは14.1、同収益DIは4.2となった。

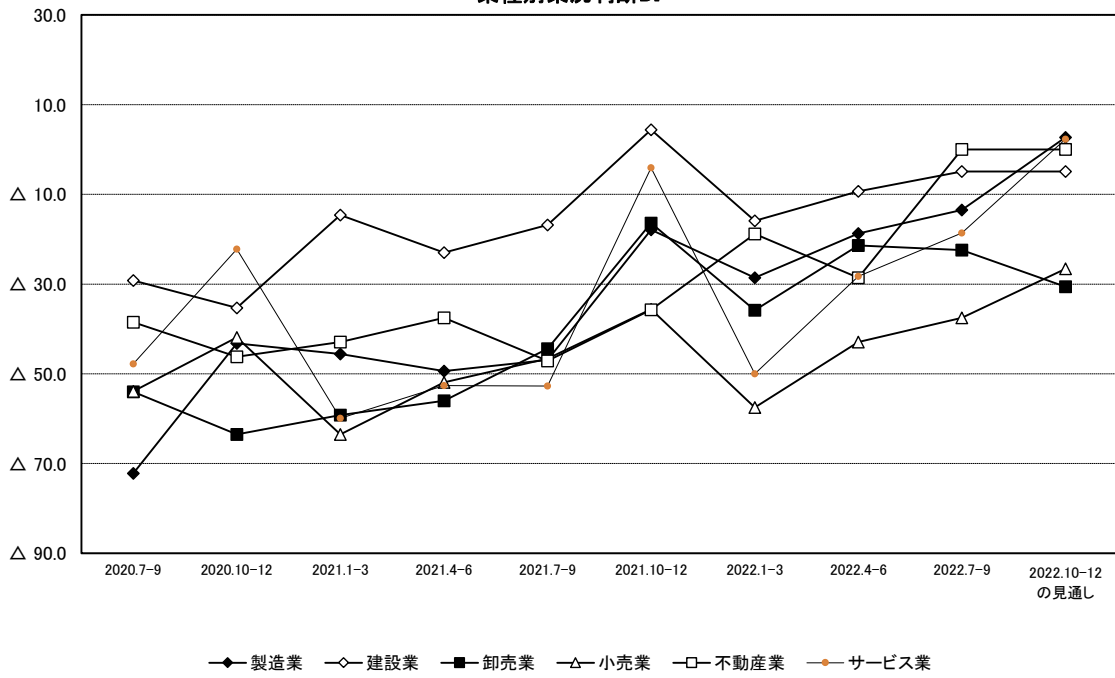
業況判断DIの推移



	2020.7-9	2020.10-12	2021.1-3	2021.4-6	2021.7-9	2021.10-12	2022.1-3	2022.4-6	2022.7-9	2022.10-12 の見通し
業況判断DI	△50.0	△37.3	△49.0	△46.3	△42.3	△12.3	△38.0	△24.4	△18.0	△7.7
前年同期比売上額DI	△60.8	△42.5	△49.3	△27.0	△21.8	+1.9	△12.4	+10.2	+14.1	-
前年同期比収益DI	△58.9	△41.3	△46.5	△28.4	△24.5	△1.9	△22.6	+0.6	+4.2	-

出典: 但馬信用金庫『但馬管内景気動向調査』

業種別業況判断DI

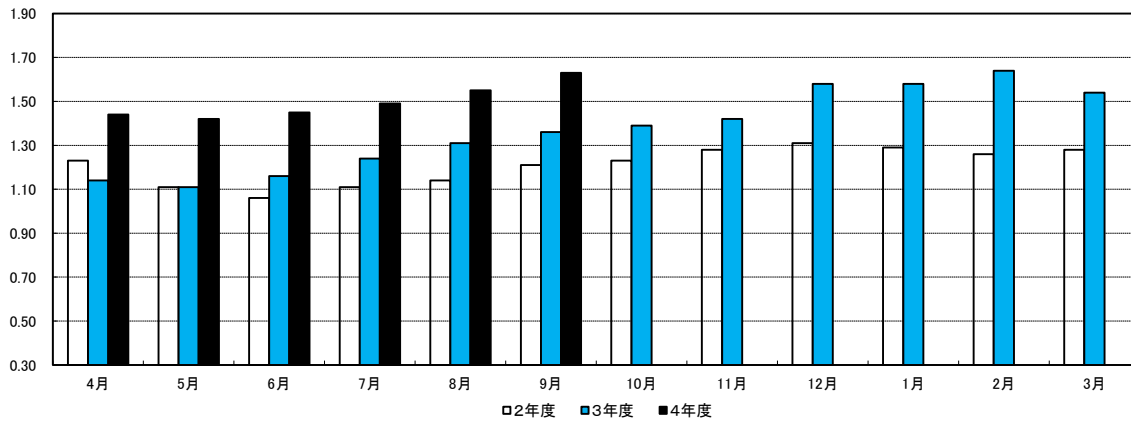


	2020.7-9	2020.10-12	2021.1-3	2021.4-6	2021.7-9	2021.10-12	2022.1-3	2022.4-6	2022.7-9	2022.10-12 の見通し
製造業	△ 72.2	△ 43.2	△ 45.6	△ 49.4	△ 46.9	△ 17.9	△ 28.6	△ 18.7	△ 13.5	2.7
建設業	△ 29.2	△ 35.3	△ 14.6	△ 23.0	△ 16.8	4.4	△ 15.9	△ 9.3	△ 4.9	△ 4.9
卸売業	△ 54.0	△ 63.5	△ 59.2	△ 56.0	△ 44.4	△ 16.4	△ 35.8	△ 21.4	△ 22.4	△ 30.6
小売業	△ 53.9	△ 41.9	△ 63.5	△ 51.9	△ 46.6	△ 35.6	△ 57.5	△ 42.9	△ 37.5	△ 26.6
不動産業	△ 38.5	△ 46.2	△ 42.9	△ 37.5	△ 47.1	△ 35.7	△ 18.8	△ 28.6	0.0	0.0
サービス業	△ 47.8	△ 22.2	△ 59.9	△ 52.6	△ 52.7	△ 4.1	△ 50.0	△ 28.3	△ 18.6	2.3

出典:但馬信用金庫『但馬管内景気動向調査』

2 雇用

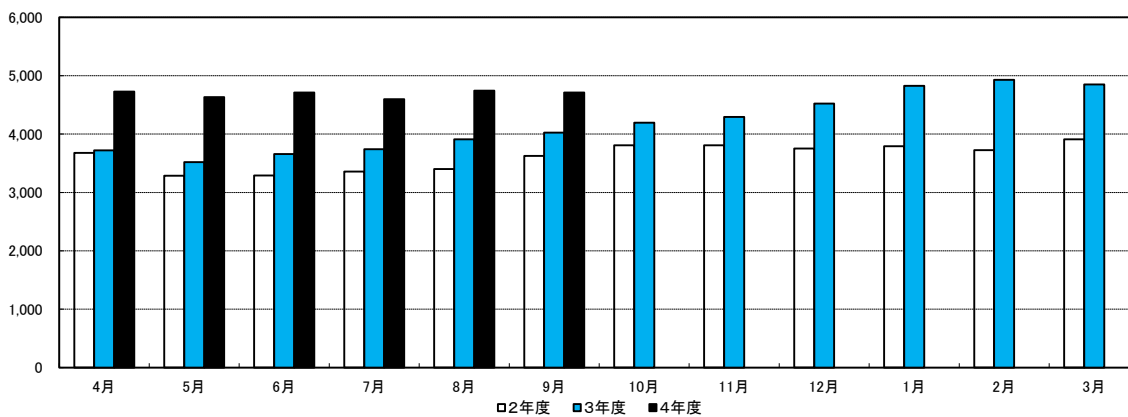
有効求人倍率



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2年度	1.23	1.11	1.06	1.11	1.14	1.21	1.23	1.28	1.31	1.29	1.26	1.28	1.21
3年度	1.14	1.11	1.16	1.24	1.31	1.36	1.39	1.42	1.58	1.58	1.64	1.54	1.37
4年度	1.44	1.42	1.45	1.49	1.55	1.63							1.50
対前月(増減)	-0.10	△0.02	+0.03	+0.04	+0.06	+0.08							—
対前年(増減)	+0.30	+0.31	+0.29	+0.25	+0.24	+0.27							—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

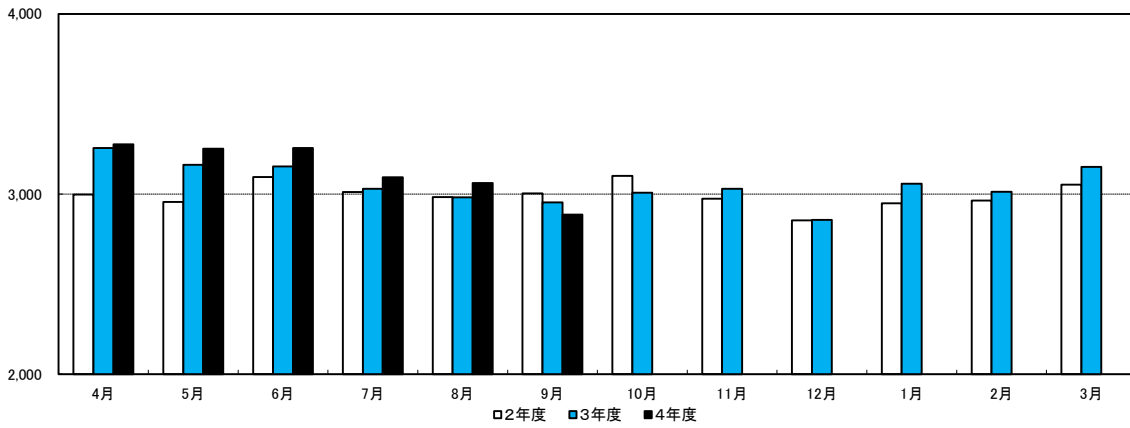
有効求人数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2年度	3,679	3,287	3,292	3,357	3,401	3,626	3,809	3,806	3,753	3,792	3,724	3,909	3,620
3年度	3,722	3,518	3,657	3,741	3,911	4,026	4,195	4,292	4,523	4,825	4,929	4,852	4,183
4年度	4,728	4,634	4,710	4,596	4,744	4,713							4,688
前月比(%)	△2.56	△1.99	+1.64	△2.42	+3.22	△0.65							—
前年同月比(%)	+27.03	+31.72	+28.79	+22.85	+21.30	+17.06							—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

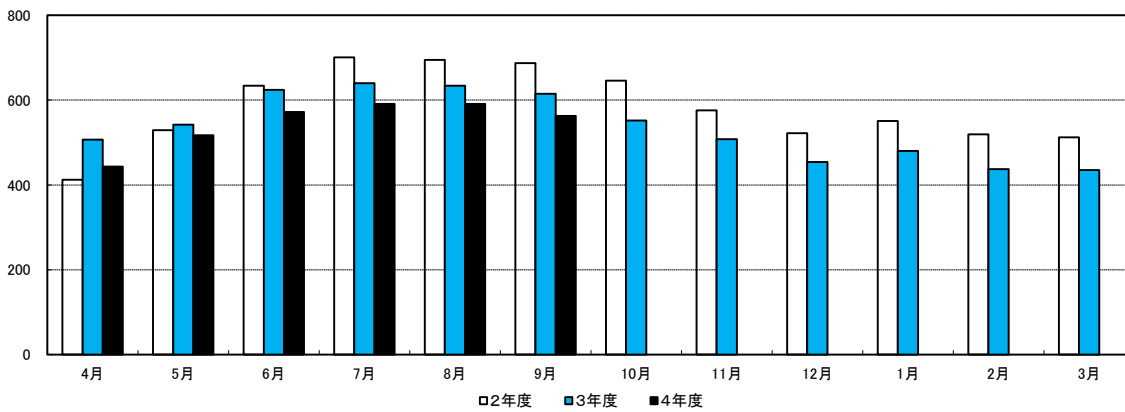
有効求職者数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2年度	2,997	2,957	3,095	3,012	2,984	3,004	3,101	2,975	2,854	2,949	2,964	3,052	2,995
3年度	3,256	3,162	3,154	3,029	2,982	2,954	3,008	3,029	2,857	3,057	3,013	3,151	3,054
4年度	3,277	3,252	3,256	3,093	3,061	2,886							3,138
前月比(%)	+4.00	△0.76	+0.12	△5.01	△1.03	△5.72							—
前年同月比(%)	+0.64	+2.85	+3.23	+2.11	+2.65	△2.30							—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

雇用保険受給者実人員(人)

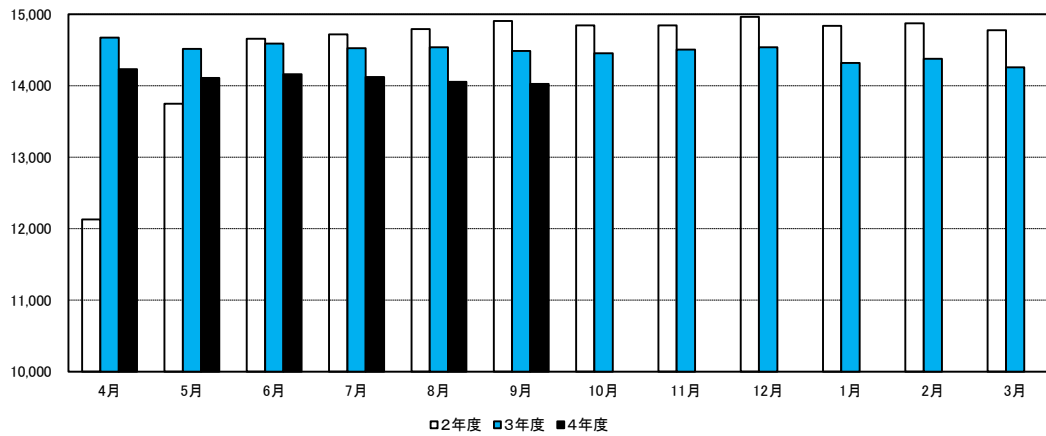


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2年度	412	529	634	701	695	687	646	576	522	551	519	512	582
3年度	507	542	624	640	634	615	552	508	454	480	437	435	536
4年度	443	517	572	591	591	563							546
前月比(%)	+1.84	+16.70	+10.64	+3.32	0.00	△4.74							—
前年同月比(%)	△12.62	△4.61	△8.33	△7.66	△6.78	△8.46							—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

3 金融

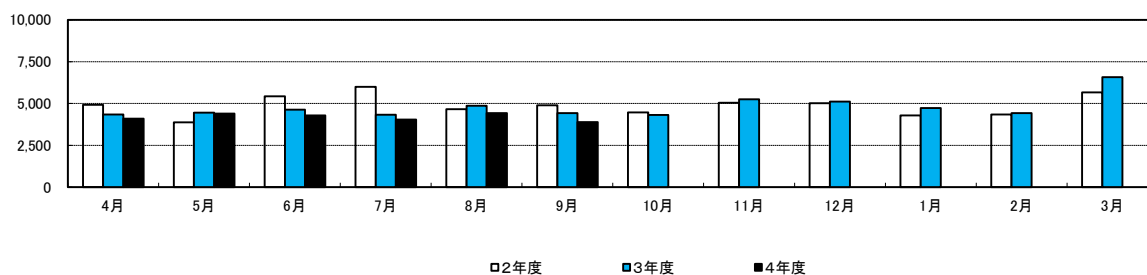
普通貸付残高(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2年度	12,130	13,749	14,657	14,720	14,793	14,907	14,844	14,845	14,964	14,837	14,875	14,777	14,508
3年度	14,674	14,514	14,589	14,524	14,538	14,487	14,454	14,505	14,538	14,320	14,377	14,259	14,482
4年度	14,232	14,108	14,161	14,121	14,055	14,027							14,117
前月比 (%)	△0.19	△0.87	+0.38	△0.28	△0.47	△0.20							—
前年同月比 (%)	△3.01	△2.80	△2.93	△2.77	△3.32	△3.18							—

日本政策金融公庫豊岡支店 集計

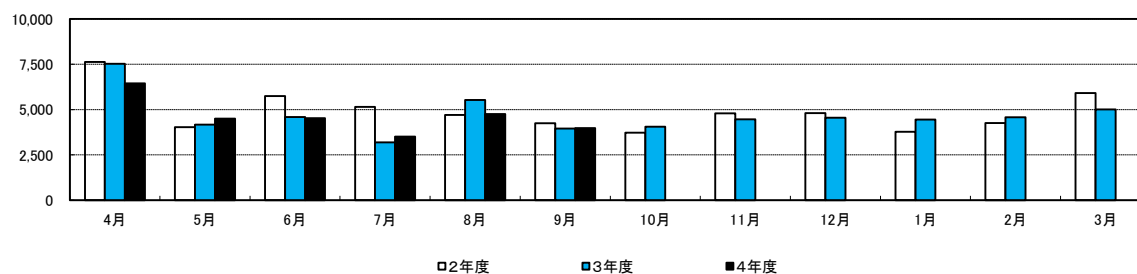
手形交換枚数(枚)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2年度	4,920	3,880	5,435	6,002	4,666	4,888	4,471	5,048	5,020	4,286	4,345	5,666	4,886
3年度	4,350	4,455	4,634	4,335	4,873	4,428	4,315	5,249	5,117	4,736	4,423	6,577	4,791
4年度	4,089	4,396	4,284	4,039	4,430	3,883							4,187
前月比 (%)	△37.83	+7.51	△2.55	△5.72	+9.68	△12.35							—
前年同月比 (%)	△6.00	△1.32	△7.55	△6.83	△9.09	△12.31							—

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

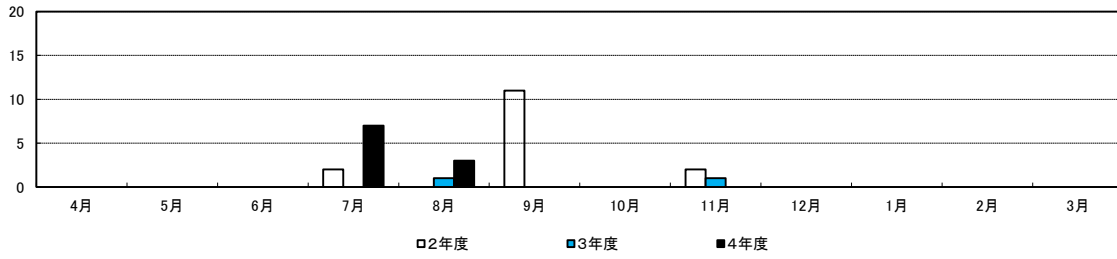
手形交換金額(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2年度	7,622	4,025	5,751	5,152	4,708	4,247	3,722	4,792	4,810	3,775	4,263	5,908	4,898
3年度	7,527	4,167	4,595	3,190	5,529	3,949	4,055	4,458	4,548	4,445	4,582	5,005	4,671
4年度	6,440	4,504	4,525	3,509	4,758	3,980							4,619
前月比 (%)	+28.67	△30.06	+0.47	△22.45	+35.59	△16.35							—
前年同月比 (%)	△14.44	+8.09	△1.52	+10.00	△13.94	+0.79							—

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

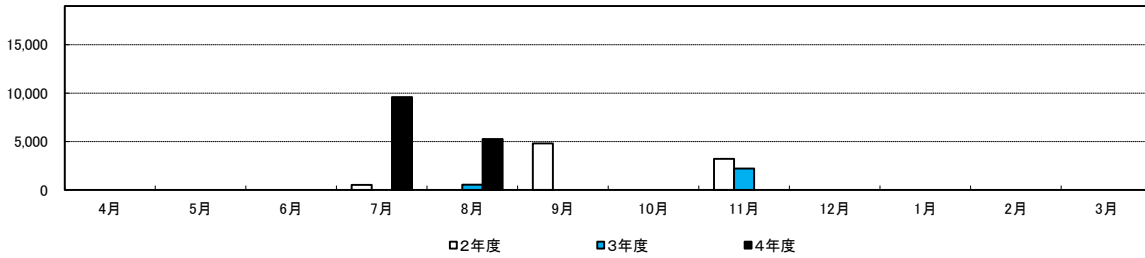
不渡手形枚数(枚)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年度	0	0	0	2	0	11	0	2	0	0	0	0	15
3年度	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
4年度	0	0	0	7	3	0							10

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

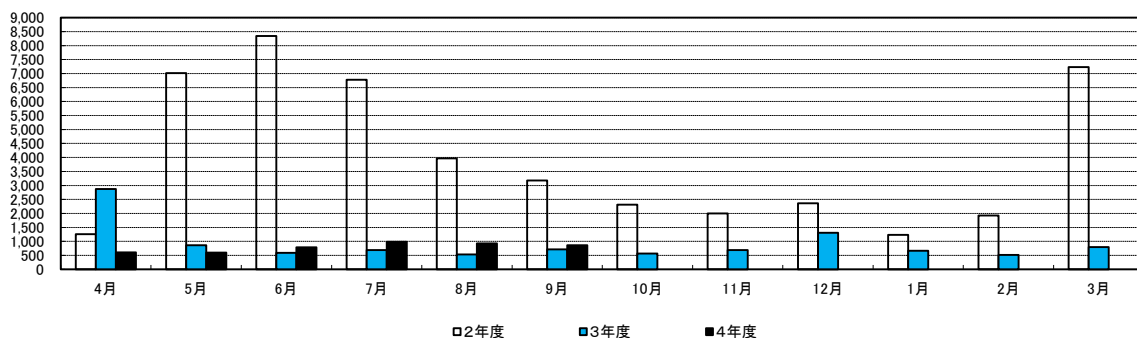
不渡交換金額(千円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年度	0	0	0	521	0	4,816	0	3,210	0	0	0	0	8,547
3年度	0	0	0	0	538	0	0	2,202	0	0	0	0	2,740
4年度	0	0	0	9,600	5,258	0							14,858

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

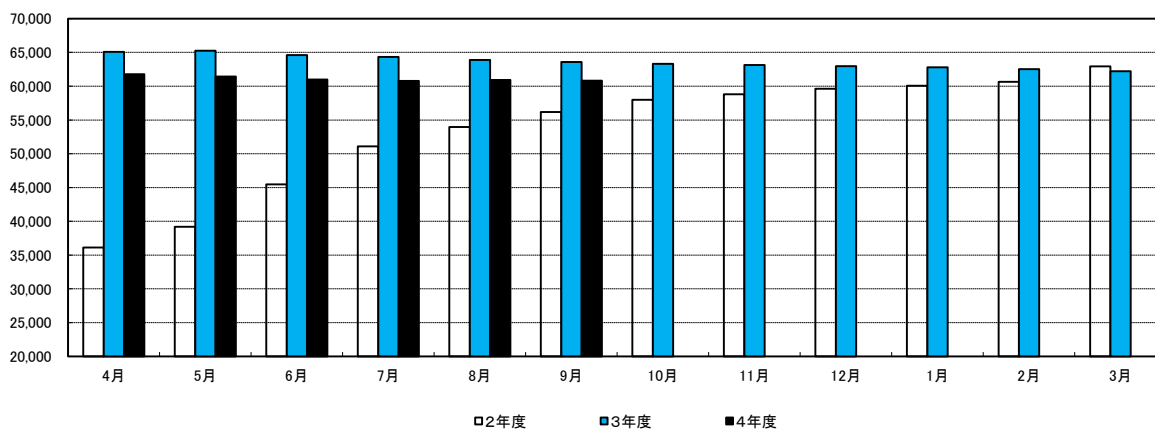
信用保証承諾額(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2年度	1,257	7,020	8,344	6,779	3,971	3,178	2,315	1,999	2,362	1,233	1,929	7,230	3,968
3年度	2,874	862	588	690	533	716	568	686	1,305	664	519	799	900
4年度	609	595	792	988	930	865							797
前月比(%)	△23.78	△2.30	+33.11	+24.75	△5.87	△6.99							—
前年同月比(%)	△78.81	△30.97	+34.69	+43.19	+74.48	+20.81							—

出典:兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

信用保証債務残高(百万円)

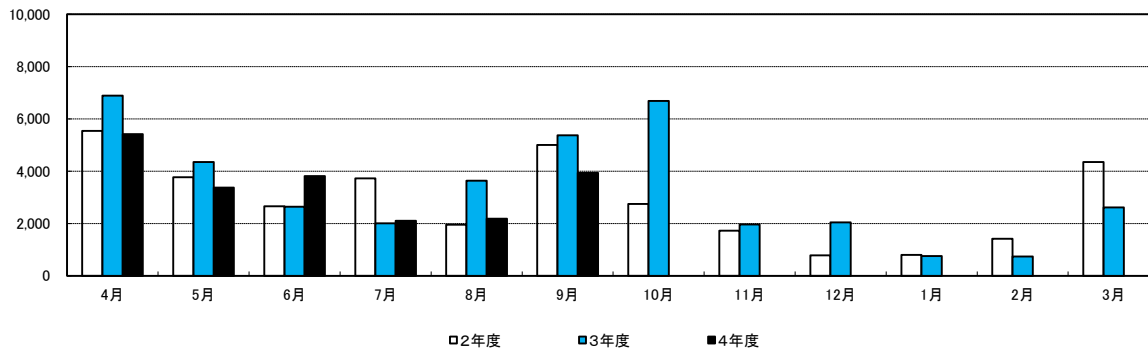


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2年度	36,127	39,209	45,460	51,094	53,953	56,166	57,992	58,818	59,633	60,075	60,667	62,951	53,512
3年度	65,099	65,265	64,599	64,327	63,901	63,574	63,322	63,155	62,982	62,799	62,541	62,216	63,648
4年度	61,778	61,432	61,006	60,784	60,928	60,810							61,123
前月比(%)	△0.70	△0.56	△0.69	△0.36	+0.24	△0.19							—
前年同月比(%)	△5.10	△5.87	△5.56	△5.51	△4.65	△4.35							—

出典:兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

4 公共工事

公共工事請負金額(百万円)

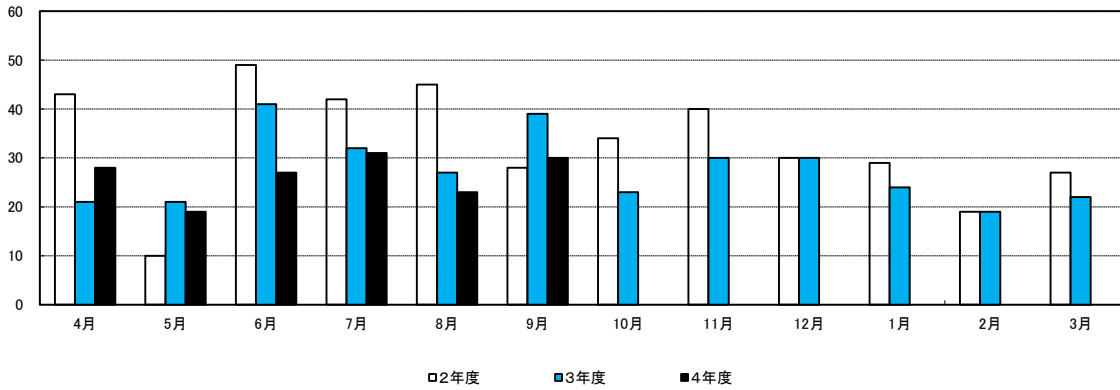


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2年度	5,542	3,771	2,661	3,727	1,957	5,007	2,749	1,724	783	798	1,420	4,350	2,874
3年度	6,887	4,349	2,642	2,008	3,636	5,374	6,683	1,961	2,045	755	739	2,619	3,308
4年度	5,418	3,371	3,812	2,107	2,185	3,933							3,471
前月比 (%)	+106.87	△37.78	+13.08	△44.73	+3.70	+80.00							—
前年同月比 (%)	△21.33	△22.49	+44.28	+4.93	△39.91	△26.81							—

西日本建設業保証株式会社兵庫支店 集計

【参考】 企業倒産(全県)

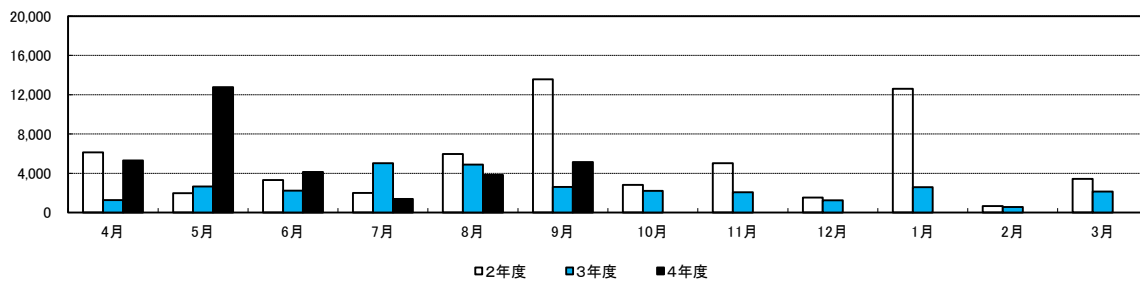
企業倒産件数(件)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年度	43	10	49	42	45	28	34	40	30	29	19	27	396
3年度	21	21	41	32	27	39	23	30	30	24	19	22	329
4年度	28	19	27	31	23	30							158

出典:株式会社東京商工リサーチ神戸支社

企業倒産負債総額(百万円)

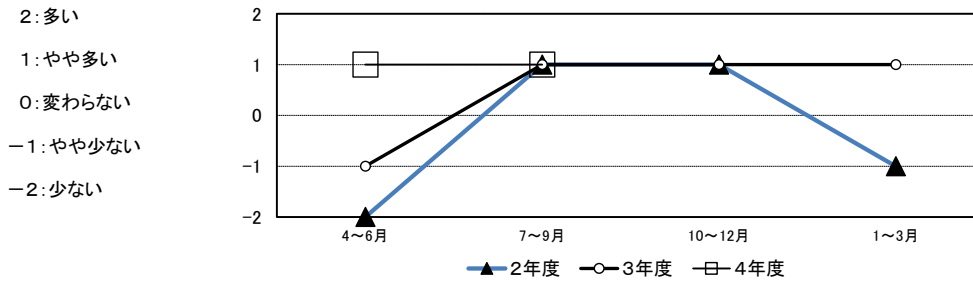


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年度	6,124	1,965	3,312	1,993	5,965	13,578	2,804	5,029	1,525	12,599	644	3,415	58,953
3年度	1,256	2,661	2,236	5,011	4,891	2,602	2,209	2,063	1,240	2,583	564	2,129	29,445
4年度	5,314	12,765	4,121	1,394	3,815	5,130							32,539

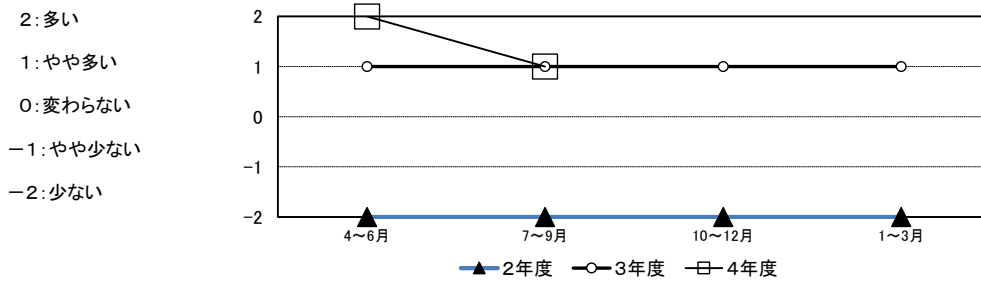
出典:株式会社東京商工リサーチ神戸支社

5 地場産業(豊岡かぼん)

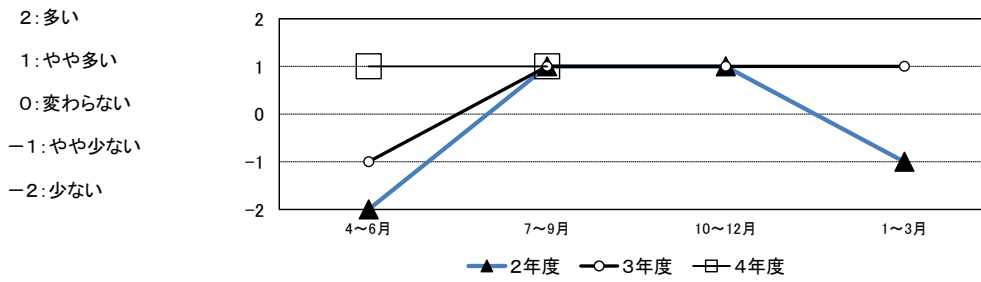
豊岡かぼん 売上高 (前期比)



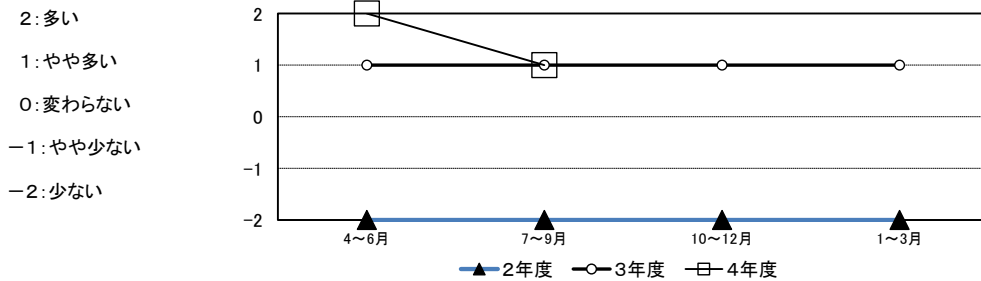
豊岡かぼん 売上高 (前年同期比)



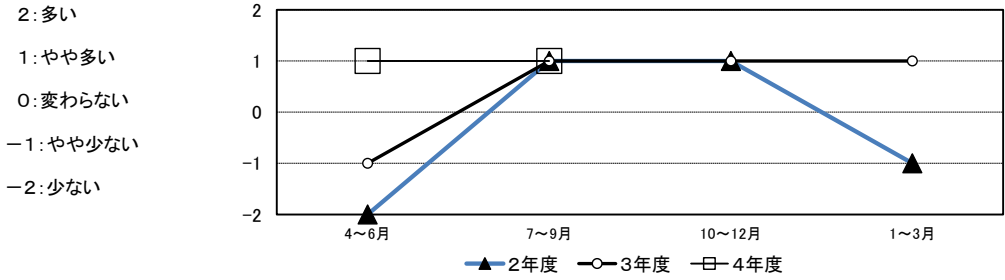
豊岡かぼん 生産量 (前期比)



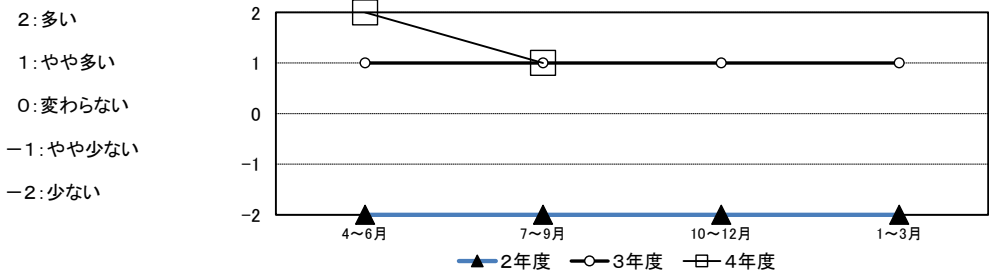
豊岡かぼん 生産量 (前年同期比)



豊岡かばん 収益（前期比）



豊岡かばん 収益（前年同期比）



前期(令和4年4~6月)と比べて売上高、生産量、収益ともやや多い。

前年同期(令和3年7~9月)との比較では、売上高、生産量、収益ともやや多い。

昨年度の第3四半期後半あたりから生産の受注があり動き出した。第4四半期に入り生産・営業も順調に回復している企業も増えてきた。この動きが令和4年度第2四半期まで続いている。通常、4月から6月にかけて、受注が少ないが、今年度は、OEM先の在庫が少なくなった景況か、受注状況は好調である。しかし、生産調整で休業、時短調整で縫製職人が離れていき、相変わらず人手不足となり、生産が追い付かない企業も出てきた。新規の受注が入るが、納期の関係で断っている企業もある。卸商業も、展示会を開催するなど動き出しているが、量的には8割~9割の状況である。OEMがほとんどの鞆産業であり、大手鞆卸企業が動き出し、生産も上がってきた。また、コンテナの高騰などで鞆の材料が遅れ、最低賃金のアップにより鞆価格(上代)の値上げに踏み切った企業が多い。コロナの感染者も下どまりとなっており、今後のオミクロン株などのコロナウイルスの感染者の急増により、先行きが再び見えなくなる可能性を含んでいる。

豊岡鞆協会 回答

6 主要業種の概況

旅客運送業	景況感はさほど良くない。ゴールデンウィークは県民割の利用客があり増便したが、まだコロナが大きく影響しており、特急バスの利用客数はコロナ前の60%程度である。年間200万リットル使用している軽油の価格高騰(令和3年5月から20%上昇)により、売上高・利益へ前期比20%下降の影響がある。運賃へ価格転嫁できない。整備において自動車部品の不足は業況へマイナスの影響がある。
その他製造業	景況感はさほど良くない。コロナ禍のみが直接の要因ではないが、7月から9月の全体売上は前年度比で5%程度減少する見通し。ダイヤモンドやステンレスの価格高騰により、今期決算時点で売上高と収益が10%から15%程度下降すると見ている。雇用面では、地元中心の採用が特徴。情報漏洩を防ぐため、派遣社員は採用していない。

「兵庫県の経済・雇用情勢(令和4年7月)」より

銀行業	景況感は当行、取引先及び管内企業ともさほど良くない。製造業の一部、観光関連に回復が見られる。事業向け融資状況の7～9月の見通しは前年同期比、融資件数、金額とも20%増加。新型コロナウイルス対策における制度融資(ゼロゼロ融資)が終わり、落ち込んでいたが、運転資金が若干増加した。女性職員の離職防止のため、育児休暇、短縮時間勤務等、働き方改革の推進に向けた取組を行っている。
金属製品製造業	景況感はさほど良くないが、前期(4～6月)と比較して、7～9月の売上高は10%増加、利益は4%増加を見込む。原材料のアルミ、銅の高騰により、前期決算、今期決算の予想とも売上高への影響はないが、収益は5%下降。一部を価格転嫁しているが、全体としては交渉中で秋頃を予定している。働き方改革の推進として、有給休暇取得率全社員50%以上を目標とする。

「兵庫県の経済・雇用情勢(令和4年8月)」より

印刷・同関連業	景況感は悪い。アクリル事業等、印刷業の関連事業に力を入れる。また、YouTube動画を自社で作成する等、印刷業以外の分野開拓も試みている。4月に女性初の課長就任が実現する等、働き方改革の推進に向けて積極的に取り組んでいる。今年度は高卒区分と中途採用のみを新規採用していたが、来年度から大卒区分も募集を再開する。中途採用では、即戦力となる、同じ職種から転職する人材を求めている。
宿泊業	景況感はどちらも言えない。7～9月の全体の売上は前年度同期比で20%増加。行動制限がなかったことで客足が若干戻った。半導体不足で、館内設備の修理が間に合わず、一部施設の営業を休止した。原材料価格高騰の対策もしているが、今年も蟹の価格が高騰すれば宿泊プランの値上げを実施する予定。ゼロゼロ融資の返済が始まったが、地域全体を見ても消費需要は回復したとは言い切れず、返済時期を延期してもらいたい。

「兵庫県の経済・雇用情勢(令和4年9月)」より